



んでおり、市職員による未然防止や調布警察署の検挙件数が高い水準にあるといった成果も出ています。その他に、特殊詐欺被害防止策として自動通話録音機の貸与や防災行政無線、安心安全通信、駅頭キャンペーン等による注意喚起を実施していますが、市内では、令和2年中に27件4,040万円もの特殊詐欺被害が発生しています。テーマに対する事業の条件・内容等としては特殊詐欺被害防止のこれまでの取組を紹介し、既存事業の見直しや被害防止につながる新たな取組を市民協働で企画することとしており、協働により期待される効果として、市民目線で事業を企画することによって、新たな発想や視点を盛り込んだ事業を展開することにより市内の被害発生への減少につながることを期待できます。

部長 市民生活部のテーマは狛江の次世代特産商品の開発です。現状と課題としては、市ではこれまで粒が大きく甘みのある枝豆をPRするとともに、市内事業者によって市内の農産物である枝豆を利用した「えだまめアイス」や「こまえる」等の商品開発が行われ、販売されてきたものの、季節ものの要素が大きく、広く認知されているとは言えない状況です。テーマに対する事業の条件・内容等としては、季節を問わず、老若男女に広く愛される魅力的な特産品を開発することとしており、協働により期待される効果として市に愛着を持ってもらうとともに、特産商品を目当てとした市外からの来客及び特産商品の知名度が上がることにより市の知名度向上につながることを期待できます。

部長 福祉保健部所管のテーマは2件あり、1件目のテーマは社会的弱者への見守り事業です。現状と課題としては、近所や地域の付き合いが希薄な社会になったことや、核家族化によって夫婦だけで生活していた後に配偶者との離別や死別により単身となる高齢者が増加していること等の影響から、高齢者の孤独死は特に都市部で増加傾向にあり大きな問題となっています。テーマに対する事業の条件・内容等としては、チラシの作成・配布及び講演会の実施とし、協働により期待される効果として、支援や安否確認を必要としている方の情報をいち早く得ることにつながり、孤独死に至る前に発見・対応することで、一人でも多くの救える命を救うことが期待できます。

2件目のテーマは多世代間におけるフレイル予防の取組についてです。現状と課題としては、超高齢社会である日本においては、2040年まで高齢者が更に増加する状況にあつて、介護保険事業における給付費も増加が続いており、平均寿命と健康寿命の差を縮める取組が求められてますが、高齢者になってから突然身体を動かすことが難しいことから、幼少期や若年期から日常生活における運動を習慣化させる必要があります。テーマに対する事業の条件・内容等としては、フレイル予防につながるものとし、協

働により期待される効果として、団体が主体的に取組を進めることによって自発的な活動に寄与すること及び多世代で実施することで世代間交流につながることを期待できます。

部長 子ども家庭部所管のテーマは、「(新) 子育てガイドブック」の作成です。現状と課題としては、ICTが個人の生活に浸透していく中で、子育て世帯への情報伝達については、その時々々のSNSツールの活用や市民協働サイトの開設・運営、ワークショップにおける子育て世帯の皆さんとの意見交換等、行政としても試行錯誤しながらこれまで取り組んできたところですが、価値観やライフスタイルが多様な子育て世帯への情報伝達は、行政にとって常に課題であり続けている事柄であり、令和2年3月に策定した第2期こまえ子ども・若者応援プランにおいても多様な媒体による情報提供と双方向コミュニケーションの推進により、この課題に対応しようとしています。紙媒体でも電子媒体でも、いかに子育て世帯の生活を具体的に想像し、その生活の中でガイドブックの情報が活用される場面を明確にイメージできるかが、情報伝達に当たってのポイントになると考えています。テーマに対する事業の条件・内容等としては、子育て世帯の生活スタイルを踏まえ、ストレスなく必要な情報が得られるガイドブックを新たに作成とし、情報伝達のターゲットである子育て世帯の視点でガイドブックの構成を検討することとし、協働により期待される効果として、市職員による検討では生まれにくい発想や視点から、より子育て世帯の生活に寄り添ったガイドブックを作成できると及び子育て世帯に広く配布するガイドブックの作成への参画を通じて、市役所を身近に感じ、市政への関心が高まることを期待できます。

部長 環境部所管のテーマはゼロカーボンシティの実現に向けた環境情報の発信です。現状と課題としては、3月26日に市長が2050年ゼロカーボンシティを表明したところですが、市のエネルギー使用の約6割は家庭分野が占めており、省エネ化に取り組むには、市民の理解・取組が必須であり、取組を一層強化するための周知方法の検討が必要であるとしています。テーマに対する事業の条件・内容等として、市民が家庭で実践できる身近で効果的な取組を紹介するためのイベントの開催や啓発ツールの作成とし、取組に当たっては市民が省エネ行動等の効果や利便性を実感できることを重視し、脱炭素化に向けて取り組む事業者等との協働も視野に入れていきます。啓発ツールについては、協働団体との話し合いの中で市民目線から具体化していくこととしており、協働により期待される効果として、市民が主体となることで、より生活の実態に即した効率的な省エネ等の取組を発信・周知徹底でき、エネルギー使用量の約6割を占める家庭分野の脱炭素を推進することが期待できます。

部 長 都市建設部所管のテーマは、空家利活用マッチングリスト作成事業がテーマです。現状と課題としては、空家利活用の推進に当たり、利活用に向けたマッチングが進捗しない中、具体的な利活用計画に基づき進めてみたい利活用要望リストとその事業イメージ図や事業スキーム図等を作成し、空家所有者に送付し、利活用の推進を図るとしてあります。テーマに対する事業の条件・内容等としては、マッチングリストの作成及び空家利活用に関する事業イメージ及びスキーム図の検討・作成等とし、協働により期待される効果として、具体的な要望をもとに、空家利活用に向けた計画を事前に整理し、空家所有者に視覚的に示し、具体的な交渉のきっかけにつなげることが期待できます。

部 長 教育部所管のテーマは、市民のスポーツ活動を促進し、スポーツの裾野を広げるための取組です。現状と課題としては、令和3年3月に改定した狛江市スポーツ推進計画に基づき、市民のスポーツ活動を促進し、スポーツの裾野を広げていくことが求められ、また、市民団体等と行政が協働する等、地域と一体となって取組を推進していくことが課題と認識してあります。テーマに対する事業の条件・内容等としては、スポーツ体験イベント等、スポーツ活動を促進し、スポーツの裾野を広げる事業及びえきま広場や体育施設等を活用することとし、協働により期待される効果として、市民や団体が持つノウハウや人脈を活用した創意工夫のある取組及び市民と行政が協働により実施することで、地域の一体感を高めることが期待できます。

市 長 特に意見等なければ、案のとおり決定します。

報告事項はありませんので、その他ありますか。

部 長 令和3年狛江市議会第1回臨時会についてです。

5月6日開催予定の令和3年狛江市議会第1回臨時会については令和3年狛江市議会第1回定例会と同様に、換気、マスク、手指消毒等、新型コロナウイルス感染症感染防止対応をして実施します。登壇については原則自席としますが、日程に人事案件が追加され、議長、副議長の選挙が行われた際の就任の挨拶は登壇で行うこととします。

また、席についてですが、資料のとおり、より強い感染防止対応を行うため、今回理事者側の席について変更を予定しています。市長提案の議案の審議の間については、市長及び関係部長が出席し、人事改選の議案審議時は、市長及び企画財政部長のみ出席することとします。席次の変更については、臨時会開会前に議会運営委員会を開催し、正式に決定をする予定です。

次に、条例の一部改正に係る提出議案の変更について、改め文方式から新旧対照表方式に変更することについて、4月9日の会派代表者会議及び21日の議会運営委員会です承されましたので報告します。また、ノーネクタイ等の働きやすい服装での勤務の通年実施についてですが、5月から10月まで

の間は令和2年度と同様としますが、10月以降の対応については継続審議となりましたので併せて報告します。

市 長 人事改選の議案審議時における市長及び企画財政部長以外の理事者の対応はどうしますか。

部 長 自席でインターネット中継を視聴する形とします。

市 長 他にありますか。

部 長 庁内ネットワークの停止についてです。

庁内ネットワークサーバのメンテナンス作業に伴い、6月5日の午後5時30分から終日、庁内ネットワークを停止します。出先機関を含む全庁において、庁内ネットワークに係る全ての業務ができなくなります。使用できなくなるのは、庁内ネットワーク配下のものとなりますので、ホームページの停止はありません。

市 長 他にありますか。

部 長 多摩川緑地公園グラウンドの外野部分の利用再開についてです。

芝生の養生に伴い、利用を内野部分のみに制限していた多摩川緑地公園グラウンドの全面利用を7月17日から再開します。広報こまえ5月1日号、市教育委員会ホームページ等で周知するとともに、利用申込みを施設予約システムにて5月1日から受け付け、10日までの申込分をシステム上で抽選し、利用団体を決定します。

市 長 4月25日から東京都に緊急事態宣言が発令され、市も対応しているところですが、市民から苦情等は特に来ていないようですので、現在の対応を継続してください。

また、先日、石井三雄元市長が逝去されました。狛江のまちづくりに貢献された方であり、ここに謹んで哀悼の意を表します。

他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、5月11日午前9時00分から開催します。